



広報もとみや 号外

平成25年
4月10日発行
本宮市
秘書広報課
☎33-1111

No.29

【市からのお願い】広報もとみや号外は、地震災害、放射能問題など市民の皆さんに広く周知するものについてお知らせしています。閲覧させていただきますようお願いいたします。閲覧される場合は、なるべく早く次の方に回覧していただきますようお願いいたします。



長屋地区で仮置き場の説明会を開催

設置に関する理解を求めました

4月2日に白沢公民館長屋分館で長屋地区仮置き場の整備内容説明会を開催しました。説明会は、長屋地区で住宅除染が本格化するにあたり、仮置き場が必要不可欠なものとなることから、今後整備を予定している仮置き場の概要などについて、候補地周辺の方を対象に開催したものです。

説明会では、高松市長が経過を説明するとともに、仮置き場の基本構造や設置後の管理方法を説明し、仮置き場の概要などに関する理解を求めました。



▲仮置き場について説明する高松市長(奥中央)。参加者からは設置後の管理体制や安全性などの質問がありました

市では仮置き場の候補地を探しています!!

市では、各大字地区で実施する住宅などの除染作業により発生した土壌などを一時的に保管するため、仮置き場を整備する必要があります。その整備には、用地の確保が不可欠であり、地域の皆さんのご理解とご協力をお願いしています。

仮置き場の候補地の情報などがありましたら、ご連絡をお願いします。

◆問い合わせ先

放射能除染・
モニタリングセンター

☎63-2682

住宅除染の実施状況

■和田地区完了は約80%

和田地区における住宅除染の3月末時点での進捗状況は、作業完了が400件で約80パーセントとなっています。また、作業中のものを含めた進捗率は約82パーセントとなっています。



▲表土除去後に採石を敷き直し転圧する和田地区住宅除染の様子

■長屋地区でも着手

和田地区に続き、長屋地区でも住宅除染作業が始まりました。市では、昨年11月に策定

した「本宮市除染実施計画(第3版)」に定める、地区別優先順位に基づき、順次地区別に住宅除染を実施しています。長屋地区は、これから住宅除染が本格化します。除染作業開始前までに、敷地内の除染作業に支障となるものの片付けをお願いします。



▲植え込みの表土を手作業で取り除く作業員

◆問い合わせ先

放射能除染・
モニタリングセンター

☎63-2682

市の要求に対する東電の回答

市長、誠意ある回答を求める

1月22日に本宮市が東京電力に原発事故に伴う損害の速やかな賠償を求めていたものに対し、3月27日に福島復興本社の石崎芳行代表が市役所を訪れ、回答書を高松市長に手渡しました。

回答書を受け取った高松市長は、納得のいく内容ではないとして、石崎代表に対して、もっと積極的な賠償の対応と迅速化を強く求めました。市の要求に対する回答の要旨は次のとおりです。

要求：原子力災害に伴う行政経費に係る損害賠償の速やかな実施について
▽原子力災害から市民の安全・安心を確保するために要した全ての行政経費については、スピード感をもって十分な賠償を進めること。

回答：本件事故に関する法令もしくは政府指示等、または取引先からの要請に基づき、地方公共団体が負担した経費のうち、必要かつ合理的な範囲を賠償させていきます。現時点で弊社がお示しできる賠償項目から順次お支払いさせてまいります。

要求：事前除染を含む個人除染費用の補償について
▽事前に除染、または今後市の計画を待たないで除染をする市民が負担した個人除染費用の補償を速やかに行うこと。

回答：国や市町村が行った除染以外の個人除染は、態様が様々であり、一律的な事案として対処することは難しいと考えており、現時点でお支払いの可否も含めて取り扱いが決まっております。

※回答の全文は、市のホームページからご覧いただくことができます。

このため、中間指針等を踏まえ状況に応じて国等と相談するなど適切に対応したいと考えています。

要求：除染推進に対する支援協力について
▽原子力発電所事故の原因者として、迅速な除染推進を加速するよう各市町村に対して支援協力を行うこと。

回答：弊社は、法令に基づき、国や自治体による除染関連事業が円滑・迅速に進むよう、しっかりと協力させていただきます。

要求：生涯にわたる健康管理と発症対応について
▽原子力発電所事故がなければ生じることの無かった身体及び精神的損害について、生涯にわたる健康管理と発症対応等、最後までその賠償責任を負うこと。

回答：健康被害への対応については、福島県が全県民の皆さまを対象に「県民健康調査」を実施しております。弊社は「福島県民健康管理基金」に拠出しており健康対策にあてていただけると伺っています。さらに将来、本県事故との相当因果関係が認められるような健康被害があった場合は、その損害等に適切な対応をしてまいります。

要求：全ての産業に係る風評被害を含めた速やかな損害賠償について
▽農業、商業、工業、観光産業に係る風評被害を含めた全ての損害について、東京電力は風評被害を払拭する活動等に積極的に参画するとともに、速やかに損害を賠償すること。

回答：弊社は、機構法を含む原子力損害賠償制度の枠組みの下で、被害を受けられた皆さまへの迅速かつ公正な賠償金の支払いに取り組んでいます。また、本件事故との相当因果関係が認められる損害については、既に賠償の手続きをしており、引き続き、被害を受けられた方々に対し、親身・親切的な賠償に取り組みでまいります。あわせて風評被害の払拭のため、今後も引き続き、福島第一原発の安定状態維持および廃炉に向けた作業に会社の総力をあけて取り組んでまいります。

要求：福島第一原子力発電所の確実な安全対策について
▽原子炉建屋内は未だに高線量を検出し、軽微な故障等についても大きな災害を繰り返す恐れを含んでいる。早期事故収束と廃炉に向け、再発防止対策の徹底を図るとともに、迅速かつ正確な情報の公開に努め、安全確保に万全を期すこと。

回答：福島第一原発は、廃炉に向けた中長期ロードマップに基づき、プラントの確実な安定状態の維持に努めるとともに、使用済燃料プールからの燃料取り出し、原子炉内の損傷燃料の取り出しなど廃止措置に向けて安全確保を前提に一步步作業を進めています。廃止措置に向けては多くの課題がありますが、政府や関係者のご理解、ご支援をいただきますが、しっかりと対応してまいります。



1月22日に東電福島復興本社の石崎代表(左から2人目)に要求書を手渡す高松市長

埼玉県議団5名が来訪

本宮市の復興状況を視察

3月29日と30日、埼玉県の県議団が本宮市を訪れました。今回訪れたのは埼玉県の超党派の議員5人で、岩手県の陸前高田市を視察した後、原発事故後の本宮市の状況を調査するため来訪したものです。

埼玉県議団の皆さんは、えぼかで高松市長から市の震災対応など説明をうけた後、放射能除染・モニタリングセンターで農産物の放射性物質の検査状況や、住宅の除染作業、しらすわ直売所やスマイルキッズパークなどを視察しました。



放射能除染・モニタリングセンターで農産物の放射性物質の検査を視察する埼玉県議団の皆さん

◆問い合わせ先

政策推進課

☎ 33-11111
(内線214)



神奈川県の中学生 福島県応援DVDを制作

I Love you & I need you

神奈川県横浜市の城郷中学校では、生徒や職員の皆さんが福島の応援歌を歌う姿が収められているDVDを制作し、本市にお寄せいただきました。
城郷中学校では、2月に実行委員会を立ち上げ、福島の復興支援になればとの思いから、約1カ月かけてDVDを制作したものです。出演は、生徒・職員あわせて約60人のほりました。
歌う曲は、福島県出身の歌手などが中心となって結成した「猪苗代湖ズ」の曲「アイラブユウアンドアイニードユウふくしま」で、福島を応援する気持ちが詰まったDVDです。
動画サイトのYouTubeでご覧いただくことができるほか、市のホームページにも掲載してあります。どうぞご覧ください。



心温まるDVDを制作した城郷中学校の皆さん



城郷中学校からのメッセージ (一部抜粋)

私たちは「多くの福島の方々が震災から2年たつ今でも大変な状況にある」ことを知り、少しでも福島に笑顔や希望を届けたいと考え、この動画を作成しました。

私たちの動画制作はあくまでひとつのきっかけづくりだと思っています。今後も関心を持ち続けるためのきっかけ、今後も福島の方々と関わりを持っていくためのきっかけです。

今は日本全体で取り組んでゆく時期です。私たちは皆様の精一杯生きている姿から大きな勇気と感動をいただいています。私たちは私たちにできることを精一杯やっていきたいと思ひます。皆様に少しでも希望や笑顔が届きますことをお祈りしています。

横浜市立城郷中学校 福島復興支援実行委員会生徒一同

浅草寺で本宮市をPR

本宮市天復興市を開催!

3月23日と24日の2日間、東京都台東区の浅草寺境内で、本宮市の特産品などの販売を行いました。これは、東日本大震災の被災地である本宮市の特産品を販売することにより、復興をPRするとともに、原発事故による風評被害対策として開催したもので、海外からの観光客もたくさん訪れる浅草寺で特別に許可を得て、本宮鳥骨鶏の焼き鳥をはじめ野菜、漬け物、お菓子、お酒など本宮の味を広くPRしました。



上:賑わう出店の様子。多くの観光客や参拝客が訪れました
下:本宮市と交流のある相模女子大学の学生も出店



◆問い合わせ先

農政課

☎ 33-1111 (内線155)

まゆみちゃんテレビ出演!

まゆみちゃんテレビ出演!

3月24日、郡山市のビッグパレットふくしまで「ふくしま復興祭り2013 福島ゆるキャラ万博」が開催され、県内のご当地キャラ33体が4チームに分かれてゲームなどを行い会場に訪れた人を楽しませました。
まゆみちゃんは、いす取りゲームで活躍し、見事チームのグランプリ獲得に貢献し、ほかのゆるキャラとともにテレビ出演が決定しました。まゆみちゃんは、本宮市のPRを兼ねてプロモーションビデオにも出演しますので、ぜひご覧ください。放送日は次のとおりです。

■テレビ出演内容

放送局: FCT福島中央テレビ
放送日: 4月25日(木)

※午後3時55分からの「ゴジてれChu!」番組内となります。



いすとりゲームで活躍したまゆみちゃん

◆問い合わせ先

秘書広報課 広報広聴係

☎ 33-1111 (内線223)

皆さんの生のお声を聞かせてください
地域懇談会を開催します

市民の皆さんの声をお聞きし、市政に反映させるため、次の日程で地域懇談会を順次各地区で開催します。
なお、地域懇談会の全ての日程は、広報もとみや5月号または市のホームページなどでご覧下さい。

地域懇談会の開催日程 (5月10日分まで)

開催日時	対象地区	会場
5月7日 (火)	本宮6区・7区・8区・9区・9区東	北町コミュニティーセンター
5月9日 (木)	稲沢地区	白沢公民館稲沢分館
5月10日 (金)	仁井田地区	仁井田地区公民館

※各地区とも午後7時からの開催です。
※市長の公務により日程が変更となる場合があります。なお、変更となる場合は、防災行政無線でお知らせします。

◆**問い合わせ先**

秘書広報課 広報広聴係
☎ 33-1111 (内線223)

電子式積算線量計

貸出し期間が3カ月となりました

最長



放射線に対する不安の解消と自分自身や家族の健康管理に役立てていただくため、高校生以上の市民の方々へ、電子式積算線量計貸し出しを行なっています。

今回からは、貸し出し期間を3カ月間としました。
農作業や屋外での活動を行う市民の皆さん、電子式積算線量計を長期間使用して放射線量の測定を試みませんか。

◆**対象** 高校生以上の市民の方

◆**受付時間** 平日
午前9時～午後5時まで

◆**場 所** えぼか2階 保健課

◆**貸出期間** 最長3カ月間
すでに貸し出しを受けた方でも貸し出し可能です。

※身分を証明できる免許証や健康保険証と印鑑をご持参してください。

※時間に都合がつかない場合は保健課までご連絡ください。

◆**問い合わせ先**

保健課(えぼか内)
健康増進係 ☎ 63-2780

内部被ばく検査は

お済みになりましたか

ホールボディカウンタによる内部被ばく検査は、3月上旬までに全地区の方にご案内しています。
現在は、和田・長屋・高木・仁井田地区の方でまだ検査を受けていない方に個人通知を発送しています。
既にご案内をしました地区の方で、検査を受けていない方は随時受け付けていますので、この機会にぜひ検査を受けてください。

◆**問い合わせ先**

保健課(えぼか内)
健康増進係 ☎ 63-2780

基本調査問診票の書き方

説明や相談に伺います

県と県立医科大学では「県民健康管理調査 基本調査問診票」に関する出前書き方説明会・相談会を皆さんのご要望に応じて開催します。

開催日時は、土・日・祝日を除く午前9時から午後4時までの間で、1回あたり10人から15人までとなっています。
詳しくは、県立医科大学県民健康管理センターまでお問い合わせください。

◆**問い合わせ先**

福島県立医科大学
県民健康管理センター
☎ 024-547-1786

あなたの健康、見守ります

検索

水道水のモニタリング検査結果について

市の水道水については、週3回(月、火、金)検査を行っており、放射性物質は検出されていませんので安心してご利用ください。

◆**問い合わせ先**

上下水道課
☎ 33-1111 (内線119)

井戸水のモニタリング検査結果について

飲用の井戸水の測定依頼があった場合は、専門機関へ依頼し、測定を実施していますが、現在まで放射性物質は検出されていません。
なお、検査にかかる費用は無料となっています。

◆**問い合わせ先**

放射能除染・モニタリングセンター
☎ 63-2682

